

平成28年度地域リハビリテーションスタッフ研修会 開催要領

1 研修テーマ

介護支援機器・自立支援機器の導入と活用

2 趣旨・研修のねらい

障害者支援施設、介護保険施設において、職員の離職が問題となっている。その原因の一端に、業務による身体的負担が挙げられている。

この問題の対応として、移乗支援等の介護支援機器、利用者への自立支援機器の適切な導入による就労環境の改善は有効とされている。

しかしながら、実際に施設が支援機器を導入するにあたっては経費の問題や組織的な人材育成、活用のマネジメント等の課題があることも指摘され対応が進んでいない状況がある。

本研修では、介護支援機器・自立支援機器を組織的に導入し、成果を上げている先進施設事例の共有や介護支援機器の体験の機会を設け、実践のノウハウ、機器の活用に関する知識の理解を深める。

一人ひとりの職員ができるだけ長く、介護・福祉の現場で活躍できる施設環境づくりの具体的取組のきっかけとなることをめざして開催する。

3 主催

宮城県リハビリテーション支援センター

4 協力

日本福祉用具供給協会宮城県ブロック

5 日時

平成29年1月30日（月）午前10時20分～午後4時まで
＜開場・受付開始 午前10時＞

6 内容

午前10時20分

開会

午前10時30分

講演1

～正午

『離職率ゼロへの挑戦』

～組織で取り組む福祉用具導入による人材確保～

社会福祉法人 宣長康久会

特別養護老人ホームささづ苑（富山県）施設長 岩井 広行 氏

正午～午後1時30分 昼食／機器展示 日本福祉用具供給協会宮城県ブロック

午後 1 時 3 0 分 ～午後 2 時	ミニレクチャー 「移乗支援機器・介護支援機器等の紹介」 日本福祉用具供給協会 宮城県ブロック
午後 2 時～ 午後 3 時	講演 2 『移乗支援機器・自立支援機器導入と活用のポイント』 ～現場の声から，施設全体への取組へ～ 社会福祉法人 宮城県身体障害者福祉協会 障害者支援施設杏友園 理学療法士 伊東 正実 氏
午後 3 時～ 午後 4 時／終了	機器展示・体験 日本福祉用具供給協会宮城県ブロック

7 会場
まなウエルみやぎ 3 階研修室
(〒981-1217 宮城県名取市美田園二丁目 1-4)

8 対象・定員

障害者支援施設等障害福祉サービス事業所 管理者・職員	}	定員 100名
介護保険施設等介護サービス事業所 管理者・職員		
市町村障害福祉担当・高齢者福祉担当部署等の職員		
県関係機関の職員		

※申し込み人数が定員を超過した場合は，調整させていただく場合があります。

9 連絡先

お問い合わせ

宮城県リハビリテーション支援センター
リハビリテーション支援班 武田 / 川村
電話 022-784-3588
メール rehabilis@pref.miyagi.jp

10 申し込み

別紙申し込み用紙に必要事項を記入の上，平成29年1月23日（月）までに当所あてファクシミリにてお申し込みください。
当センターは研修会参加者の駐車場がありませんので，できるだけ公共交通機関の利用をお願いしております。

車で来場される方は事前に駐車許可証を発行しますので，申し込み用紙に希望を記載してください。

※駐車許可証がない方の駐車場利用はできません。